



運動会まで、1週間あまりとなりました。子ども達は10月14日からの特別日課の中、限られた時間や安全対策の中で、競走や競争、表現、全校種目や開閉開式など、運動会の成功に向けて懸命に練習や準備に取り組んでいます。運動会当日は、主人公である子ども達一人一人が、最高のパフォーマンスを発揮する姿にご声援をいただけますよう、お願いいたします。

避難訓練(休み時間・予告なし)

9月26日(金)に、今年度2回目の避難訓練を、「休み時間に予告なし」という形で行いました。教頭先生が「訓練、訓練」という放送をした瞬間、校庭にいた子ども達が、一斉に校庭の真ん中に向かって走り出しました。その後、教室などにいた子ども達が近くにいた先生方と一緒に校庭に避難してきましたが、無言で、間をあけず、しっかり集まることができました。避難完了後も、きちんとした姿勢で話を聞くことができ、とても素晴らしかったです。



避難訓練の終わりに、子ども達に、3つのことをふり返りをしてほしいと話しました。

①どうやって身を守ったか

※どこから離れたか、揺れている間はどうか

②揺れが収まったら、どこへ向かったか

※どこを通過して避難したか

③これらの避難を、先生方がいなくても、無言で真剣にできたか

災害はいつ起きるかわかりません。その規模も、最近ではニュースで「観測史上最大」という言葉を何度も聞くように、油断はできません。学校では、今後、火災、浸水などを想定した訓練を実施し、どのようにして身を守るか、しっかり学習します。ご家庭でもぜひ、様々な災害を想定した避難方法について話題にしていきたいと思います。

防犯訓練・SNS教室

9月26日(金)に、甲府警察署生活安全課の方を講師にお招きし、1年生対象の防犯訓練と、5・6年生対象のSNS教室を実施しました。

防犯教室では、不審者遭遇時の対応で大切な「いかのおすし」について学習しました。子ども達は映像や講師のお話に、真剣に耳を傾けていました。



なお、お子様が頑張って「しらせる」という行動をした際は、速やかにお近くの交番や甲府警察署に通報し、その旨を学校にもご連絡ください。本校では、安心メールで全家庭に周知するとともに、池田小と西中にも連絡し、子ども達の安全確保に努めます。

SNS教室では、SNSに潜む身近な危険の一つである「個人情報流出の危険」について学習しました。講師からは、SNSの落とし穴として、



- ・巧みな会話で個人情報を聞き出される
- ・複数の情報をつなぎ合わせて個人情報が憶測される
- ・動画や写真に個人が特定できるものが映り込む

ということ指導していただくとともに、一度投稿したり書き込んだりしたことは全世界に広がり、こちらが削除しても残り続けるという怖さも教えていただきました。

学校では、「いかのおすし」と「個人情報流出の危険」について他学年にも指導し、様々な危険から身を守ることができる子ども達の育成をめざします。また、ご家庭や地域の皆様にもご協力いただけるように、様々な情報を発信させていただきます。よろしくお願いいたします。

はんこづくり体験【4年】

10月2日(木)に、ものづくりの魅力・体験教室として、篆刻(てんこく)体験をしました。4年生の子ども達は、彫刻師の先生方の丁寧なご指導のもと、専用の道具をお借りして、はんこづくりに取り組みました。途中、手が痛くなることもあったようですが、最後まで集中して彫り続け、世界に一つだけのはんこを完成させました。



彫刻師の先生からは、彫り方だけでなく、はんこの歴史や押し方も教えていただきました。はんこの押し方は、ぜひお子さんに聞いてみてください。

トヨタ未来スクール【5年】

10月3日(金)に、トヨタ未来スクール「クルマまるわかり教室」を実施し、クルマと環境・経済の関わりを、クイズやゲームを通して楽しく学習しました。



「カー&エコゲーム」では、自動車会社の経営者になりきり、環境のことを考えながらクルマを生産・販売し、利益をあげるゲームを一人一人のタブレットで行いました。5年生は、ゲーム内での経営判断が業績、環境にどう影響するかを体験しながら、クルマと環境・経済の関わりについてじっくり考えていました。活動の後半では、自分ができるSDGsの取り組みを考え、未来に向けて主体的に行動することの大切さを感じていました。